

5. 持続的成長に向けて

# 地球にやさしく 豊かな社会の実現に向けた道のり

ミネベアミツミは、経営の本質は「サステナビリティ（持続可能性）」であるという信念のもと、将来に向けたさらなる当社の成長と地球・社会の持続可能な発展の両立を目指し、経営理念の表現の見直しを実施いたしました。

経営戦略においては、「Eco/Efficiency」を重視する「QCDESS™」戦略を100周年に向けた基礎固めとして新たに掲げています。さらに、GX（グリーン・トランスフォーメーション）・DX（デジタルトランスフォーメーション）など社会の変化に素早く対応するため、「Carbon Neutral Steering Committee」、「Global Information Security Steering Committee」などの委員会を新設しています。

## 企業活動そのものが、持続可能な社会の実現に貢献

そして、脱炭素など外部環境の変化を踏まえ、経営の重要課題として「マテリアリティ」も改めて見直しをいたしました。「地球環境課題解決への貢献」として製品によるCO<sub>2</sub>排出削減貢献量や自社のCO<sub>2</sub>排出量削減目標を明確化するとともに、「社会を支える高品質な精密部品の創出」のために、大量生産・安定供給体制および安心・安全な管理体制の構築や、環境・人権問題に配慮した調達の推進、地域社会への共生により力を入れていきます。さらに、「従業員の力を最大化」に向け、人材育成やダイバーシティの推進などボトムアップをはかる活動も推進していきます。

これらの施策を通して経営目標や環境目標をはじめとする各種目標を達成し、企業活動そのものを通して、持続可能な社会の発展に尽力してまいります。

